

バイオマスタウン構想分析DB

[【リンク】朝日町バイオマスタウン構想](#)

公表回	公表年月日	構想見直し		都道府県名	市町村名	人口	面積
		公表回	公表年月日			(人)	(km ²)
34	2009.4.30			富山県	朝日町	14,700	227.41
構想の要約		食品廃棄物や家畜排せつ物などを使った良質な堆肥を作りその利活用を推進すると共に、下水汚泥と食品廃棄物でメタン発酵を行いメタンガスによるエネルギー利用や廃食用油の燃料化の検討を行い地域の活性化を図る。					
構想に盛り込まれた事業		1.家畜排せつ物、食品廃棄物及びもみがらを活用した良質堆肥づくり事業 2.食品廃棄物、剪定枝、下水汚泥の複合的バイオマス利活用事業 3.廃食用油の燃料化事業 4.その他の取り組み（町産木質ペレットの検討 稲わら収集体制の構築）					
バイオマス利活用目標		添付別紙参照					
バイオマスタウン構想概要図		添付別紙参照					

利用するバイオマス					
廃棄物系バイオマス		未利用バイオマス		資源作物	
家畜排せつ物	○	稲わら・もみがらなど	○	資源作物	
農業系廃棄物(廃菌床など)		野菜等非食部			
食品廃棄物	○	間伐材・林地残材	○		
廃食用油		果樹剪定枝	○		
水産加工残さ		竹材	○		
製材工場等残材	○	その他()			
建設発生木材					
街路樹・公園・家庭剪定枝、刈草	○				
古紙・廃棄紙	○				
下水汚泥など	○				
その他()					

利用するバイオマス変換技術			
マテリアル利用のための変換技術		エネルギー利用のための変換技術	
堆肥化(土壌改良材・肥料を含む)	○	バイオガス化(メタン発酵)	○
飼料化	○	直接燃焼	
バイオマスプラスチック製造		ガス化	
その他(セメント原料)	○	炭化	○
		固形燃料化(チップ・ペレット・RDFなど)	○
		バイオディーゼル燃料化	○
		バイオエタノール化	
		その他()	

バイオマスタウン実現に向けた取組の進捗状況	
記入年月日	記事

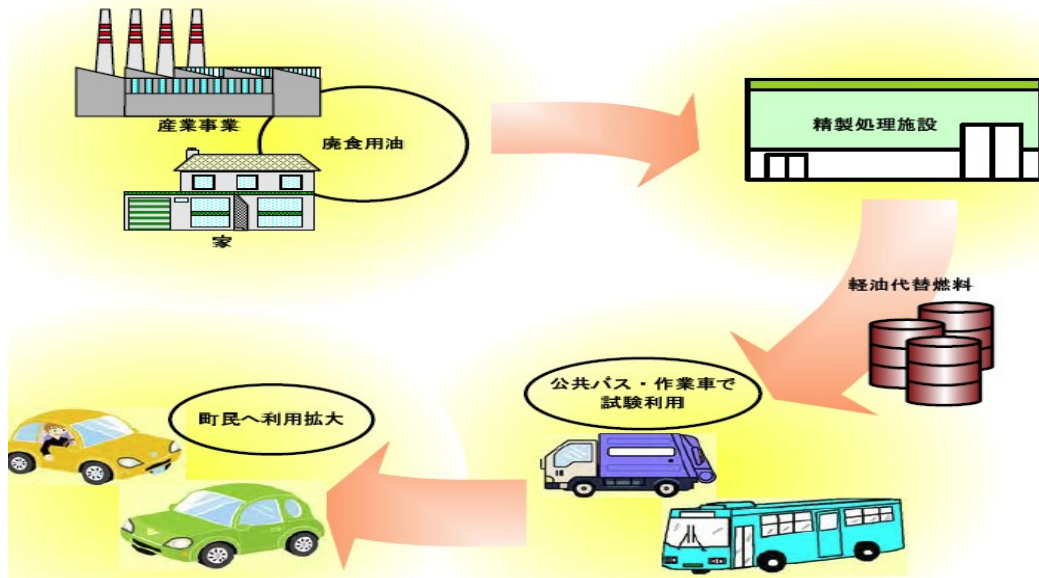
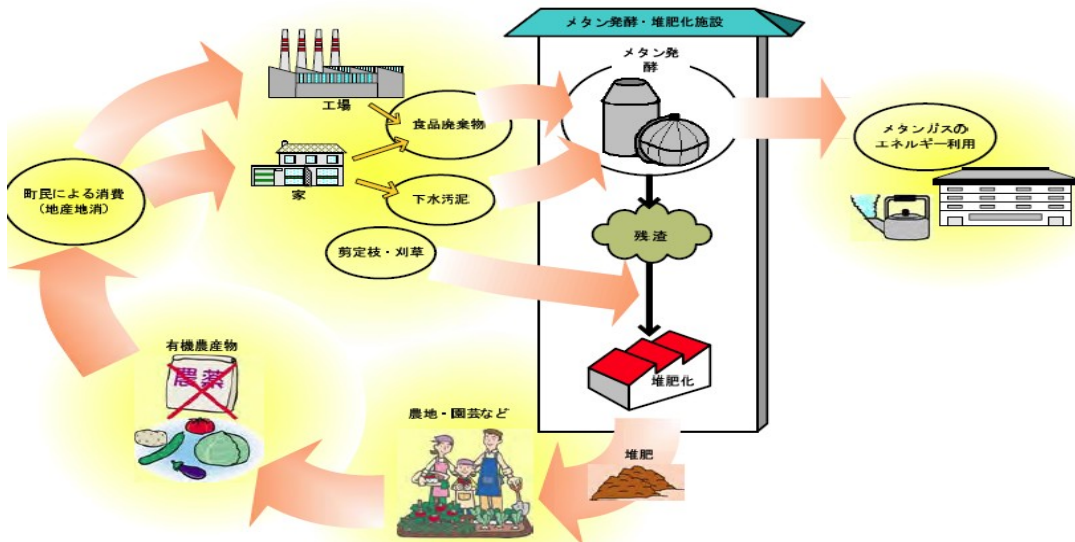
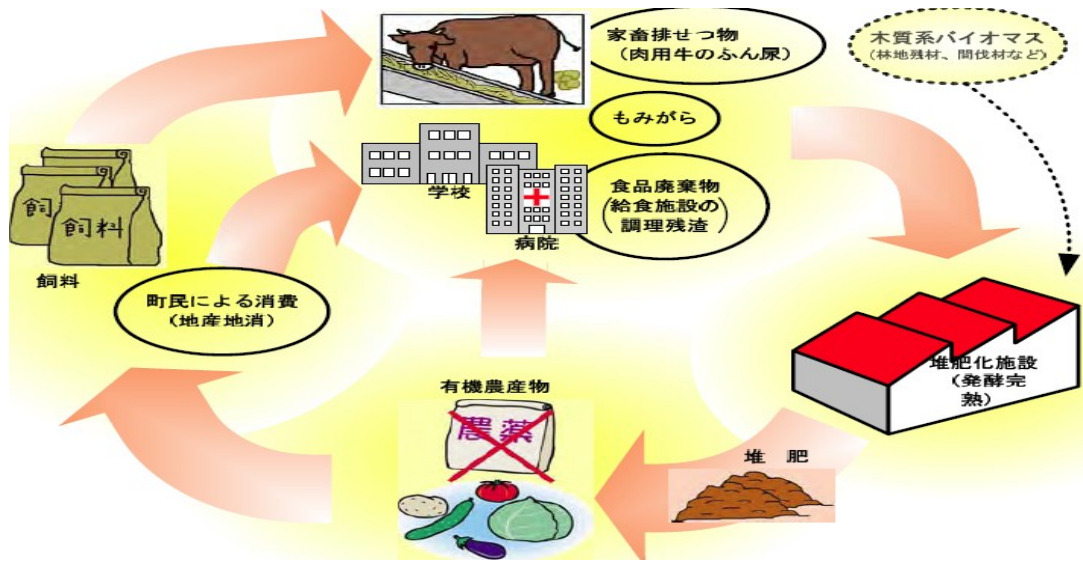
実現した事業	添付別紙参照
--------	--------

バイオマス利活用目標
(バイオマスタウン構想書からコピー)

バイオマス		貯存量		現 状				目 標			
				仕向量		変換・処理方法	炭素換算 利用率	利活用量		今後の変換・処理方法	炭素換算 利用率
		沼澤量 (t/年)	炭素量 (t/年)	沼澤量 (t/年)	炭素量 (t/年)			沼澤量 (t/年)	炭素量 (t/年)		
(廃棄物系バイオマス)		/	635	/	468	/	74%	/	588	/	93%
家畜排せつ物	内用牛	1,675	100	1,675	100	堆肥化	100%	1,675	100	堆肥化	100%
食品廃棄物	生ごみ(産業廃棄物)	224	10	92	4	飼料化、堆肥化	40%	200	9	飼料化、堆肥化、メタン化	90%
	生ごみ(事業系一般廃棄物)	441	19	107	5	(焼却処理)、一部堆肥化	26%	390	17	堆肥化、メタン化、熱回収	89%
	生ごみ(家庭系一般廃棄物)	1,108	49	210	9	(焼却処理)	18%	500	22	メタン化、熱回収	45%
	廃食用油(産業事業系)	53	38	2	1	油脂化、油脂製品化	3%	50	36	油脂化、油脂製品化、バイオディーゼルの燃料化	95%
	廃食用油(家庭系)	22	16	4	3	(焼却処理)	19%	10	7	バイオディーゼルの燃料化、熱回収	44%
木質バイオマス	製材工場廃木材	780	174	780	174	チップ化、堆肥化	100%	780	174	チップ化、堆肥化	100%
	剪定枝、雑草等	69	15	20	4	(焼却処理)、一部堆肥化	27%	40	9	堆肥化、熱回収	60%
下水汚泥等	下水汚泥	269	26	269	26	堆肥化、セメント原料化	100%	269	26	堆肥化、セメント原料化、メタン発酵	100%
	浄化槽汚泥、農集汚泥	3,357	26	0	0	(し尿と併せて処理)	0%	3,357	26	堆肥化、セメント原料化、メタン発酵	100%
	生し尿	2,554	20	0	0	(し尿処理)	0%	2,554	20	堆肥化、セメント原料化、メタン発酵	100%
廃棄紙	紙ごみ(一般廃棄物)	289	142	289	142	製紙原料化	100%	289	142	製紙原料化	100%
(未利用バイオマス)		/	2,825	/	8	/	0%	/	229	/	8%
農産資源	稲わら	7,344	2,103	0	0	(すき込み)	0%	120	34	飼料化	2%
	もみガラ	1,744	499	0	0	(すき込み)	0%	500	143	堆肥化	29%
	大豆ガラ	145	42	0	0	(すき込み)	0%	0	0	(すき込み)	0%
	果樹剪定枝	29	6	29	6	チップ化	100%	29	6	チップ化	100%
林産資源	林地残材	282	63	0	0	(山林に放置)	0%	100	22	堆肥化	35%
	間伐材	358	78	0	0	(山林に放置)	0%	100	22	堆肥化	28%
	竹材	191	34	10	2	(竹林に放置)、一部竹炭	6%	10	2	(竹林に放置)、一部竹炭	6%

バイオスタウン構想概要図

(バイオスタウン構想書からコピー)





実現した事業(その1)

事業の名称	
事業者名	
事業所名	
住所(施設の所在地)	
利用するバイオマス	
利用する変換技術	

事業の概要	添付別紙(パンフレット等)参照
	(事業形態、事業構成メンバー、出資比率、事業開始時期、施設の概要、プラントメーカー、建設業者、イニシャルコスト、ランニングコスト、原料単価、製品単価、経営状況、事業運営の課題、成功・失敗要因など記入)